

# がん薬薬連携に関する 研修会

## 実施後報告

ご参加頂きありがとうございました。

3月27日に『令和5年度第2回がん薬薬連携に関する研修会』を開催いたしました。感染対策の観点からオンラインにて開催し、17名の方にご参加いただきました。

今回は当院の看護師から「がん化学療法における口腔ケア」、薬剤師より「食道がんの化学療法」について講演を行いました。

口腔ケアについては、口腔ケアの必要性、重要性について基本的なことから学ぶことができました。口腔内の細菌は糞便中よりも多く、肺炎や感染症の原因となる可能性が高いことも分かりました。口腔内の状態によっては使用するブラシや洗口液もいろいろあるようですが、基本的なところは日ごろからの口腔ケアが重要になります。

食道がん治療では、DCF療法について取り上げました。今回はDCF療法に使用されるそれぞれの薬剤の副作用について様々な文献を提示し、説明いただきました。文献の検索の仕方、掘り下げ方などいろいろと学ぶことができました。

今後もがん患者への質の高い治療提供に向けて研修会を開催していきますので、引き続きご指導のほどよろしくお願いいたします。

### Nail Toxicity Secondary to Docetaxel Chemotherapy

Akash P. Mustari,  
Abhay Gupta,  
Rahul Mahajan  
Department of Dermatology,  
Venkateswara and Logappa, Post  
Graduate Institute of Medical  
Education and Research,  
Chandigarh, India



Figure 1. Clinical image showing nail bed pain, distal onycholysis, and horizontal lamellar splitting of fingernails.



Figure 2. Dermoscopy image showing central brown red discoloration with peripheral fading of orange red hue, and black dots, milium cysts, and regression structures.

The patient was on weekly docetaxel at a dose of 75 mg/m<sup>2</sup> along with irinotecan (85 mg/m<sup>2</sup>) and capecitabine (200 mg/m<sup>2</sup>). On examination, there

### 正常な口腔内の状態

- ① 口唇は滑らかで潤いがある。
- ② 粘膜は十分に浸潤している
- ③ 舌はふっくらとして潤いがある。うすいピンク色～白色の上皮で覆われ、舌乳頭が明瞭
- ④ 唾液は水っぽくさらさら
- ⑤ 歯肉はピンク色で引き締まっている
- ⑥ 歯や義歯は清潔

